

納税の対応策はできたか

ネット対応で10倍に増加



ふじもと 藤本 いわよし 岩義 議員

始めた。半月で申込件数614件、835万円と今までの10倍となった。返礼品のカタログ化も含めネット以外も対応に努めている。

問 ふるさと納税の対応について何度も質問した。ネット対応を含め総合戦略で検討することであったが対応できたか。他町村では5億、7億の話が聞くがスピード感を持って対応しているか。納税額が上がれば返礼品は地産外産になるし、保育料無料化等の財源にもなる。

答 武政 総務課長

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を12月1日から9事業者参加で

道路行政

国道56号視距改良対応は

国に積極的に働きかける

問 国道56号で特に伊与喜付近から片坂にかけて視距不良急カーブのため事故が3年で103件も起きている。高規格道ができるまでに対応を積極的に働きかけないか。また、県道秋丸佐賀線、住次郎佐賀線は、震災時の迂回路、孤立対策として重要だが橋梁の震災対策は十分か。

林道規格で開設した本谷から蜷川に通ずる作業道を災害

時の迂回路として活用するために町道、または林道に昇格できないか。

答 今西 建設課長

国道56号は地域にとっても緊急輸送、防災上も非常に重要な路線であるので、国交省に対し、要望活動をしていく。小黒ノ川のカーブは、現在、事業化に向け調整中。

県道2路線の橋梁は、設置年度も古く、大切な路線であるので耐震性が確保できるように要望する。

答 尾崎 海洋森林課長

町道には財政的に無理。今後林道に昇格できるか、設計書や整備に必要な財源も含めて県とも協議しながら考えたい。

人事行政

女性管理職

女性活躍推進法 登用を協議で検討

問 4年前にも質問したが、当町には女性管理職がない。

女性活躍推進法が施行された今、管理職登用はできないか。また、出勤簿管理を電子化した。健康管理、12月に施行されたストレスチェックを含めどのように活用されているか。時間外勤務と退庁時間の差はあるか。

答 松田 副町長

女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画を4月までに策定する必要がある。その策定、協議の中で女性管理職

を検討する。

出勤簿の電子管理で年末の集計等、事務の簡素化ができた。また、データ活用で各課の管理職において職員の健康管理と事務効率の改善に活用している。時間外と退勤の差はあると考えている。サービス残業もなくすために各課長で個人面談やストレスチェックとかで考えていく。

【その他の質問】

※情報基盤整備について



事業化に向けて調整中の国道56号 小黒ノ川のカーブ